



介護 保険

65歳以上の人に 保険料額を通知します

孫と楽しいひととき
誰もが安心して暮らすことができる社会。家族や本人の努力を社会全体で支えるのが介護保険の精神です。

制度の概要 社会全体で支える介護

急速に高齢化が進む中、介護を必要としている人が増えていきます。そして、家族だけでは介護しきれないことが多いというのも現状。特に、女性や高齢者による介護負担が増えています。介護は単に個人の頑張りで解決できる問題ではありません。家族や本人の努力を社会全体で支え、高齢者の自立を助けるというのが介護保険の精神です。

介護保険に必要な費用はサービス利用時の自己負担を除き、半分を国や県、市で負担し、残りの半分を四十歳以上の人が納付した保険料で賄います。なお、介護保険事業は三年ごとに計画を見直します。皆さんから納付していただく保険料は貴重な財源として制度の運営に活用します。

六十五歳以上の人（第一号被保険者）に平成十五年度の介護保険料額を通知します。介護は誰にでも巡ってくる大きな問題。介護が必要になったとき、誰もが安心してサービスを受けられるよう、きちんと保険料を納付しましょう。



急速に進む高齢化
介護は大きな問題。